

相談事例

ID：04-05-012

相談タイトル

自宅ブロック塀の傾きに対する対策方法について

Q：ご相談内容

15年程前に外構工事として自宅敷地の囲障工事を実施した。道路面については化粧コンクリートブロックの塀を設置した。最近になり地震などの影響もあるのか、ブロック塀の頂部が5cm程道路（歩道）側へ傾いていることがわかった。転倒して通行人に被害が出たら大変と考えているが、このような症状が出る原因やどのように補強等対応したら良いか。

A：回答

5cmほど道路側に傾いている症状が、ブロック塀の部分的にでているものでなく、塀全体の頂部が5cm程均一に傾いていて、控え壁も塀と一体となって傾いているとのことだと、設置地盤の耐力の問題や基礎形状（フーチング）・根入れ深さの問題等があると推測されます。

状況を確認するには、部分的にも基礎部分を掘削・掘り起こし、基礎形状や根入れ深さを確認する必要があります。現状、ブロック塀（内側）部分を掘削することは不可能な状況とすると、補強等を行うにしても特殊な方法、例えば、塀が転倒しないよう内側に塀を引っ張っておく等も考慮しなければなりませんので、構造に詳しい建築士（設計事務所）の方に、一度現地を確認してもらい、部分掘削など行い、状況把握及び対応策を検討してもらうことになると思います。